

この原稿を書いている前日、佐々町の清峰高校野球部が本県初の甲子園優勝を達成しました！同部には本市の中学校出身者が多く、市民に大きな喜びをもたらしてくれました。そう言えば最近、日本中が熱狂したWBCで攻守の要として優勝に貢献した城島健司選手や、ノーベル賞受賞者で本市名誉市民となった下村脩博士など本市に関係ある人の素晴らしい活躍が目立ちます。文化スポーツ表彰受賞者を見ても、世界一、日本一に輝いた皆さんをはじめ、素晴らしい成績を残された人でいっぱい。明るいニュースで佐世保のまちを元気にしてくれる人がたくさんいることをうれしく思っています。(H)



ヘルシークッキングコンテスト 魚部門 優秀賞  
元気な朝ごはんレシピ  
あじの塩焼きどん



- 材料・4人分
- ご飯 600g
  - オクラ 4本
  - トマト 小1/2個
  - キュウリ 40g
  - 卵 3個
  - 長イモ 160g
  - アジ 2匹
  - 塩 小さじ1/2
  - のり 1枚
  - 2倍濃縮めんつゆ 大さじ4
  - 砂糖 小さじ1
  - みりん 小さじ1
  - 酒 小さじ1

作り方

- ①オクラはゆでて薄切りにし、トマトはくし切り、キュウリは千切りにする。
- ②卵はiri卵にする。
- ③長イモは皮をむいてすりおろす。
- ④アジは塩を振り、焼いてから身をほぐす。
- ⑤ご飯の上にのりを敷き、①②④を盛り付け、③を真ん中のせ、上から合わせた②をかける。

●考えていただいた人 孤田麻衣さん (佐世保北高1年・当時)

●1人分の栄養価 熱量448kcal、たんぱく質22.3g、脂質7.5g、塩分1.8g

●ワンポイント 夏にはねばねばがいいと聞いたのでオクラと長イモを使いました。アジの塩焼きは昨晚の残り物を使いました。



兼業百七戸アリ」とあって、漁獲物は「土誌」には「漁業戸数ハ専業八十戸、米二俵長谷川加津太郎、二十円北村仙吉」といった寄付者名が記されています。

大正七年に書かれた「崎針尾村郷土誌」には「漁業戸数ハ専業八十戸、米二俵長谷川加津太郎、二十円北村仙吉」といった寄付者名が記されています。

昔の岸壁は、現在より六尺ほど内陸で、古い築き石が見える地点に記念碑と恵比須さんのこやかな石像が残っています。碑には「葉山郷出資額千七百円」とあり、続けて「玄米二俵長谷川加津太郎、二十円北村仙吉」といった寄付者名が記されています。

歴史散歩 葉山波止の建設碑 (針尾西町) 第526回

イワシ三万五千貫(約百四十ト)、タイ七千貫(約二十四ト)など、村内での年間水揚げ高が記されています。

江戸時代、天領長崎と平戸を結ぶ重要な航路であった針尾瀬戸は、浦の名称が示すとおり、タイなどの魚種が豊富な好漁場でした。波穏やかな大村湾は魚の産卵場で、近年まで初夏のキス釣り、秋のコダイ釣りがよく行われていました。また、潮流の激しい瀬戸でも、急潮の潮止まりを狙ってメジナ(クロ)、メバル、アイナメ、カサゴ(アラカブ)を釣る太公望が、年間を通して岸辺の好ポイントで竿を出していました。

漁業も磯立て網や刺し網、はえ縄、一本釣りで生計を立て、昭和四十年代からは鯛ノ浦でもハマチ、タイの養殖が盛んになりました。しかし、現在は養殖の普及や漁価の低迷でかつてのにぎわいは見られません。

筒井隆義

市長日記



させぼ振興券 購入と利用をお願いします!

あなたの力で佐世保の経済の活性化を

賛否両論で国民的議論が展開された「定額給付金」。当初は生活支援的な政策でしたが、世界同時不況から抜け出すための景気対策としての要素が強くなり、本市でもいよいよ給付が始まりました。

本市ではこの定額給付金を、より強い景気刺激策、地域振興策とするために、プレミアム(おまけ)付き「させぼ振興券」の発行を全国に先駆けて打ち出したところ、国会でも取り上げられ、今や全国700以上の自治体で、同様の地域振興券の発行がなされると聞いています。

「金は天下のまわりもの」といわれます。わたしは決して無駄使いを奨励しているわけではありませんが、お金が使われて初めて経済がまわります。特に景気が悪いと

きは需要不足が世の中に起こっているのですから、需要をつくりだすことが必要なのです。今まで買おうか、買うまいかと迷っていた物をこの際ぜひお買い求めください。また食べたいけれども我慢しておられたら、思い切って飲食店にもお出かけください。その際はぜひ佐世保市内のお店で「させぼ振興券」をご利用ください。それが地域経済の活性化につながり、市民の所得向上や雇用の安定・確保につながります。



あなたの力で、市民の力で、佐世保の経済を活性化させましょう。「させぼ振興券」の購入と利用にご協力をよろしくをお願いします。

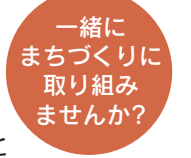
佐世保市長 朝長 則男

自立化支援補助金の申請団体を募集します

- 【ファーストステップ補助金】(初動期支援補助金)
- 目的 活動開始後間もない市民公益活動団体の初動期の支援
- 対象 新結成または設立後おおむね1年以内の市民公益活動団体が行う事業 ※1団体1回限り。
- 補助金額 限度額10万円以内(備品購入費は2万5千円以内)
- 【スケールアップ補助金】(事業拡大期補助金)
- 目的 初動期を乗り切った団体の新規事業の立ち上げ、既存事業の拡大・充実の支援
- 対象 設立後おおむね1年以上が経過し、着実な活動を展開しているものの、自立化に向け活動拡大・充実を課題としている市民公益活動団体が行う事業 ※1団体3回まで。
- 補助金額 限度額50万円以内(補助対象経費の2分の1以内。備品購入費は12万5千円以内)
- ※募集期間、事業の内容等は市ホームページにも掲載しています。詳しくはお尋ねを。
- 市民協働推進室 ☎24-1111

提案公募型協働モデル事業の提案を募集します

- 本年度から、市民と行政とが協働で本市のまちづくりに取り組むための「提案公募型協働モデル事業」が始まります。住みよいまちづくりにつながる「こんなことをやってみよう」「こんなものがあつたらいいな」など、市民の皆さん(市民活動団体)と行政(市役所)による「協働事業」を募集します。
- 【応募資格】
- ・市内での活動歴が2年以上ある団体
  - ・規約があり、責任者が明確なこと
  - ・独立した明確な経理を行っていること
  - ・10人以上で構成し、うち3人以上で役員会等を構成していること
- ※NPO法人やボランティア団体だけでなく、町内会等も対象となります。
- ※募集期間、事業の内容等は市ホームページにも掲載しています。詳しくはお尋ねを。
- 市民協働推進室 ☎24-1111



5月31日まで 佐世保に泊まって「びっくり大抽選会」実施中!

- 佐世保旅館ホテル協同組合では、加盟施設の宿泊者を対象として、海外旅行などが当たる抽選会を実施しています。ご利用ください。
- プレゼント
- ①「上海・蘇州3泊4日秋の旅」を抽選で50名様(25組)に!
  - ②旅館ホテルお薦め「佐世保じげもん土産」(干物・農産物など)を抽選で1,000名様に!
  - ③その場で当たる佐世保で「ナイトギフト券(1000円相当)」を2,500名様に!
- 左記のほか地元食材を使った朝食や宿泊施設の領収書で市内観光名所の割引が受けられるなど、嬉しい特典がいっぱいです!
- 詳しくは「佐世保お泊りネット」  
http://www.sasebo-otomari.net  
をご覧ください。
- 佐世保旅館ホテル協同組合 ☎22-7910